

愛媛県における現地研修会の概要

全国のみかん生産県（16県）の県議会議員で組織する「全国みかん生産県議会議員対策協議会」では、本県において「現地研修会」を開催し、西日本豪雨災害からの復旧状況や、地域に根差したJAの取組などについての視察を行いました。

県果樹議連からは、鈴木俊広会長（同協議会会長）をはじめとする7名が参加しました。

日程	令和7年8月26日（火）～27日（水）
参加者	全国みかん生産県議会議員対策協議会加盟県のうち6県（本県を含む）の県議会議員等26名
概 要	<p>【8月26日（火）】</p> <p>○みかん研究所、果樹園地 <宇和島市></p> <p>南予地方局大崎局長のあいさつに続き、愛媛県における災害復旧を中心とした基盤整備の状況、南予地域における西日本豪雨災害からの復旧・復興の状況、みかん研究所における主な研究成果について、農林水産部の真木農業振興局長、南予地方局農林水産振興部の宮田部長、みかん研究所の菊地所長から、説明がありました。</p> <p>その後、再編復旧した宇和島市吉田町白浦の果樹園地を視察しました。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>
	<p>【8月27日（水）】</p> <p>○JAえひめ中央 農産物直売所「太陽市（おひさまいち）」、複合施設「みなとまちまってる」<松山市></p> <p>同組合武市代表理事のあいさつに続き、平岡直販部長、林経営支援課長から施設の概要や担い手対策等について説明を受けた後、施設内を視察しました。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>